

1 地域の中核的防災拠点「鳴門渦潮高校」

- ・鳴門市立鳴門工業高校が県立に移管されたことに伴い、防災拠点として整備。
- ・学校周辺は砂地であり、周囲に高い建物がないことから、本館の整備にあたり津波等の緊急避難場所として、地域の防災機能を備えた学校にしようと計画され、平成27年に完成。
- ・津波対策として、学校周囲に高さ1.6mのコンクリート製の多目的擁壁（防潮堤、周長は888.9m（陸間5箇所含む））を設置。



2 地域のスポーツ拠点「徳島科学技術高校 スポーツ施設」

- ・アーチェリー・ウエイトリフティング・弓道の競技場を一体的かつ重層的に整備した施設が令和元年に完成。
- ・高校生の競技力の向上はもとより、県民・競技団体等にもスポーツ拠点として開放。
- ・県全体のレベルアップと全国大会で活躍するトップアスリートの輩出につなげる。



3 地域の特別支援教育の拠点「池田支援学校美馬分校 支援学校みまカフェ」

- ・平成22年4月、旧美馬商業高校の校舎の一部を利用して美馬分校を開校。
- ・平成26年度からは同校の校舎及び敷地を引き継ぎ、様々な作業学習室や生活訓練室を整備。発達障がい者総合支援センターアイリスを研修会館に設置。
- ・平成28年4月、生徒の卒業後の就業や地域社会との繋がりやのきっかけづくりを目的としたオープンカフェ「支援学校みまカフェ」を整備。
- ・障がい者等の理解の促進及びともに支え合いながら暮らせる社会の形成に努めている。



4 地域の学び直しの拠点「徳島県立しらさぎ中学校」

- ・徳島中央高校の工業科が徳島科学技術高校へ移管されたことに伴い、産業教育実習棟として利用されていた校舎をリニューアル。
- ・定時制・通信制のある同校敷地内に全国初となる県立夜間中学として令和3年4月に開校。
- ・強い意志で学び直しを志す生徒たちが、年齢や国籍などに関係なく、友情を育む中で、学ぶことの喜びを感じるとともに、自らの可能性を広げ、夢や目標を実現することができる学校を目指している。



- ・阿南工業高校と新野高校を発展的に統合し、県内初の農工商が一体化した専門教育を行う高校として平成30年4月に開校。
- ・「宝田キャンパス」と「新野キャンパス」の2つのキャンパスを活用。
- ・「6次産業化に対応した特色ある教育」、「ものづくりを重視した教育」及び「地元企業・人学等と連携した教育」を推進。



新野キャンパス 住所 徳島県阿南市新野町室ノ久保12番地（JR四国 新野駅徒歩5分）

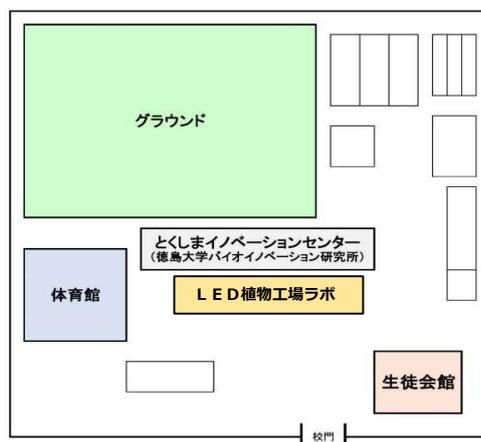
- ・農業実習において、ほ場、温室等これまでの教育施設を有効活用。
- ・「LED植物工場ラボ」（平成30年3月完成）では、植物バイオテクノロジーやLED設備の活用による研究、実験により、6次産業化の生産分野を担うフィールドとして、特色ある教育を展開。

高大連携

- ・県、徳島大学、県教委の連携協定により、「新野キャンパス」を「徳島大学サテライトキャンパス」と位置づける。
- ・生物資源産業学部の教授が常駐する「とくしまイノベーションセンター」や「LED植物工場ラボ」の施設を中心として、高大連携教育及び産業界との連携による研究開発を進める。

地域連携

- ・リノベーション済の「生徒会館」や体育館、グラウンドなどの学校施設を地域の方々にも利用していただき、新たな交流拠点として「地域のにぎわいの創出」につなげる。
- ・「生徒会館」は、合宿やシェアカフェ、地域との合同防災訓練などに活用。



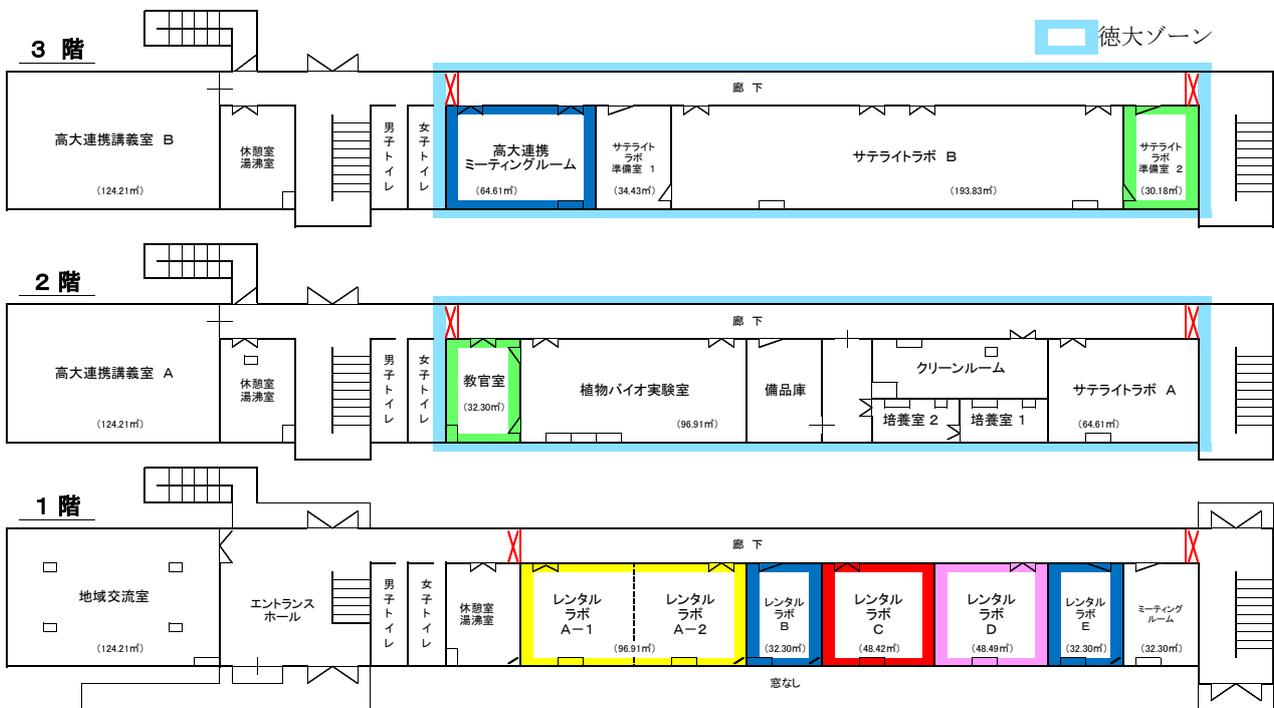
1 LED植物工場ラボ



2 とくしまイノベーションセンター



2・3階には徳島大学バイオイノベーション研究所
(新野キャンパス), 1階にはレンタルラボを設置



◎「とくしまイノベーションセンター」の使用許可状況

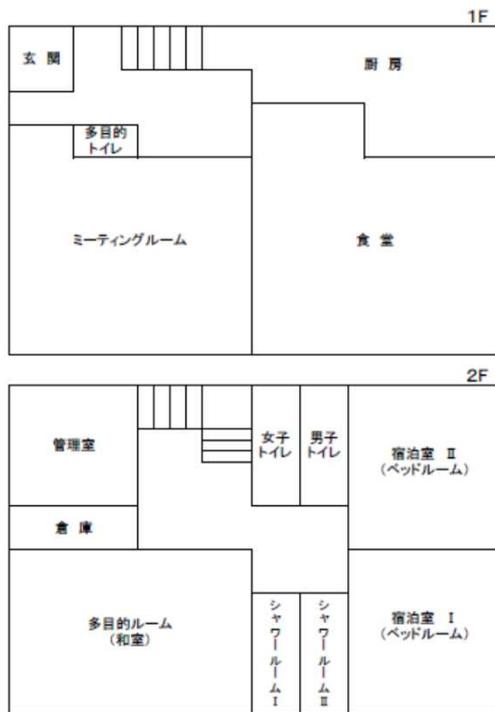
- 教授 服部武文 (生物資源産業学部) 常駐
 - ・とくしまイノベーションセンターを教育研究開発拠点として, 高大連携講義を展開中
- 助教 山中建二 (高等教育研究センター 学修支援部門 創新教育推進班) 常駐
 - ・災害対応型自動車の研究開発を進め, 高大連携講義を展開中
- 准教授 三輪昌史 (徳島大学大学院社会産業理工学研究部)
 - ・災害対応型自動車の共同研究開発を進め, 高大連携講義を展開中
- 准教授 宮脇克行 (徳島大学バイオイノベーション研究所, 生物資源産業学部兼務)
 - ・植物工場を活用した6次産業化商品開発の共同研究を進め, 高大連携講義を展開中
- ※活用予定

3 生徒会館



学校教育活動に加えて、地域の社会教育活動などに使用

- ・1日1団体のみでの使用
- ・電子ロックキー（玄関）及び防犯カメラ設置
- ・各室、エアコン設置



ミーティングルーム（約24人利用可）

食堂（34席）



厨房（電子レンジ, ガスレンジ, 冷凍冷蔵庫, ガス炊飯器等）



多目的ルーム（琉球畳56畳：約42㎡）



シャワールーム I・II
（ユニット2×2室）



ベッド上段



ベッド下段

宿泊室 I・II（32人利用可）
半個室2段ベッド×8×2室



学習机

4 体育館（すべてLED照明）



5 グラウンド



◎広域合同防災避難訓練



避難者受付(体温測定)



婦人会の炊き出し訓練



阿南光高校が開発した防災カレー



防災士による講演会